

一般会計当初予算の概要

		元年度	2年度	3年度
予算額		1,002.9億円	1,004.0億円	973.5億円
市民一人当たりの状況 負担内訳	予算額	448,372円	455,664円	450,107円
	市税負担額	136,556円	140,203円	132,900円
	市民税	(61,101円)	(62,418円)	(56,210円)
	固定資産税	(57,723円)	(59,476円)	(58,281円)
	都市計画税	(9,442円)	(9,767円)	(9,548円)
	市たばこ税など	(8,290円)	(8,542円)	(8,861円)
3月末人口		223,685人	220,342人	216,273人

令和3年度当初予算は、天応中学校の移転整備や学校耐震化の推進、子ども子育て支援給付などを増額する一方、平成30年7月豪雨災害の復旧の進展に伴い、災害復旧事業や災害公営住宅整備などが減額となるため、前年度(令和2年度)に比べ減額となっています。
今年度(令和3年度)は第5次呉市長期総合計画の初年度として必要な施策への重点投資を図るとともに、新型コロナウイルス感染症に対応する施策を積極的に展開します。また、健全な財政運営の確保に向け、行財政改革にさらに取り組みます。

特別会計当初予算の概要

単位：百万円

特別会計	概要	元年度	2年度	3年度
国民健康保険事業(事業勘定)	国民健康保険事業の運営	23,230	21,226	21,703
国民健康保険事業(直診勘定)	音戸診療所、安浦診療所の運営	35	51	49
後期高齢者医療事業	後期高齢者医療事業の運営	3,812	3,941	3,992
介護保険事業(保険勘定)	介護保険事業の運営	23,222	24,483	22,971
介護保険事業(サービス勘定)	総合ケアセンターさざなみの運営	105	80	96
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	母子父子寡婦福祉資金の貸付	180	222	236
公園墓地事業	川尻公園墓地、音戸墓園の管理など	5	5	5
地域下水道事業	竹田浜住宅団地の地域下水道施設の管理など	15	16	15
集落排水事業	集落排水施設の整備・管理運営	641	649	402
地方卸売市場事業	地方卸売市場の管理運営	74	70	70
野呂高原ロッジ事業	野呂高原ロッジの管理運営	46	38	37
駐車場事業	市営駐車場の管理運営	227	232	209
内陸土地造成事業	内陸部の開発	20	461	41
港湾整備事業	港湾施設(中央棧橋、公共ふ頭)の整備・管理運営	1,166	798	689
臨海土地造成事業	臨海部の開発(阿賀マリノポリス地区など)	1,570	2,731	3,288
財産区事業	倉橋市民センター所管区域内の財産区の管理	5	5	5
合計		54,353	55,008	53,808

財政事情を公表します

問 財政課 ☎25-3278

毎年6月と12月に市の財政事情を公表しています。今回は、令和2年度予算の執行状況(令和3年3月31日現在)、令和3年度一般会計と特別会計当初予算の概要(財務状況)などについてお知らせします。

予算執行状況

一般会計とは

市税を主な財源として、皆さんの暮らしに身近な福祉や道路、教育、消防などの事業を行うための会計(財布)です。

一般会計予算額
1,407億円

収入 1,144億円 (81.3%)

歳出 1,132億円 (80.5%)

特別会計とは

特定の事業を行うために、一般会計と区分している会計(財布)で、国民健康保険事業・介護保険事業など16に分かれています。

特別会計予算額
568億円

収入 472億円 (83.1%)

歳出 497億円 (87.5%)

※令和2年度終了後、2カ月間は2年度の現金の収入・支出を行うことができる「出納整理期間」であるため、最終的な執行状況(2年度決算)は12月にお知らせします。

市債・一時借入金の状況

●市債の現在高

	30年度末	元年度末	2年度末
一般会計	1,101億円	1,168億円	1,129億円
市民1人当たり	492,173円	529,949円	521,825円
特別会計	229億円	194億円	175億円
市民1人当たり	102,443円	87,950円	81,050円

市債とは、道路や公共施設の整備など多額の費用がかかる事業の財源とするための長期借入金です。
一時借入金とは、年度内の一時的な資金不足を補うための短期の借入金です。

●一時借入金の現在高

一般会計	特別会計	計
0円	0円	0円

市の財産

市の財産には、市庁舎や学校・公園などの土地・建物のほか有価証券や各種基金などがあり、それらを有効に運用するよう努めています。

各基金のうち、財政調整基金は、ある年度の収支が厳しい時に取り崩すことができる貯金のようなもので、令和3年3月31日時点の残高は64億5,801万円となっています。

財産の状況

